

夜の昆虫採集カブトムシ相撲大会事業



取組地区：山之口地区

取組年度：平成 30 年度

事業主体：山之口町子ども会育成連絡協議会

事業費：113,345 円（基金活用額：96,000 円）

問合わせ：57-3114

課題・取組みの概要

- 子どもが昆虫と触れ合う機会、また、自然に親しみ、遊ぶ機会が少なくなっている。
- 自然に親しみ、昆虫と触れ合うイベントの開催また、講師による講演会の開催を行う。

成果・事業の特徴・工夫したこと

- 昆虫の森関連で安全確保のため階段の施行ができた。
- 講師による昆虫と自然について講義を受け、夜の光に集まる虫の観察採集また、カブトムシ相撲を行い、子どもが自然に触れ、自然に学ぶことが出来た。
- 参加者全員がカブトムシと飼育セットを持ち帰り、夏休みに飼育観察を行った。

今後の課題・アドバイス等

- 平成 27 年度に昆虫の森を整備して以来、毎年イベントを開催しているが、継続及び参加者の確保が必要である。

祝吉ホタルの里活性化事業



取組地区：祝吉地区

取組年度：平成 30 年度

事業主体：祝吉ホタルの里保存会

事業費：353,300 円（基金活用額：353,300 円）

問合わせ：23-2890（祝吉地区公民館）

課題・取組みの概要

- 祝吉地区内のホタルの生息する水路が管理不足のため雑草が繁茂していた。
また、水路の場所を示す案内板の設置が要望されていた。
- 水路の清掃活動のため、チェーンソー1台を購入した。
- 案内看板及び環境保護を啓発するための看板を設置した。

成果・事業の特徴・工夫したこと

- ホタルの里入口付近に場所を示す看板及び環境保護看板を設置した。
- ホタルを見る会を開催し、環境保護を身近に感じる機会を設ける。

今後の課題・アドバイス等

- 更新方針：毎年ホタルを見る会を実施する。
- 環境保護のため、定期的な除草や水路清掃が必要である。

蓮池(はすいけ)周辺整備事業



取組地区：志和池地区
取組年度：令和2年度
事業主体：志和池地区まちづくり協議会
事業費：972,000円 8基金活用額：972,000円
問い合わせ：36-0519

課題・取組みの概要

- 由緒ある蓮池を「志和池の名の発祥地」としてふさわしく、志和池地区の「心の故郷・憩いの場所」として利用できるよう周辺整備する必要があった。
- 蓮池を地区の大切な場所として継承していくため、池周辺の駐車場約200㎡の舗装整備を行い、管理体制を構築した。

成果・事業の特徴・工夫したこと

- 蓮の開花時期などには住民らが訪れ、整備された駐車場を利用している。
- 交通の支障にもならず安心・安全な駐車ができ、憩いの場として利用されている。
- 維持管理が、長期的に不要となるよう舗装構成とした。
- 駐車場内での事故防止や整然と駐車できるよう、一部区画線を引いた。

今後の課題・アドバイス等

- 整備後の管理は、土地所有者の公民館で行っている。

ガイドマップ作成事業

「庄内まちあるき MAP」



「関之尾滝散策 MAP」



取組地区：庄内地区
取組年度：平成 30 年度
事業主体：庄内地区まちづくり協議会
事業費：540,000 円（基金活用額：540,000 円）
問合わせ：37-3488

課題・取組みの概要

- 庄内町には都城島津家に関する史跡が多く、国の有形登録文化財に指定された建造物も多く存在する。また、関之尾滝を中心として、周辺に見どころも多く散策に適している。
- 「庄内の昔を語る会」「関之尾むかえびとの会」と協働して「庄内まちあるき MAP」と「関之尾滝散策 MAP」を作成。観光客や来訪者に提供することで庄内町の魅力を発信する。

成果・事業の特徴・工夫したこと

- 「庄内まちあるき MAP」5,000 部、「関之尾滝散策 MAP」5,000 部を作成し、観光ガイド時に使用したり、公民館や「滝の駅せきのお」などで観光客等に提供したりした。
- 地域の見どころを分かりやすく示すことで、まちあるきやウォーキングを楽しむ人が増えた。
- A3 サイズの MAP を、持ち歩きやすい大きさに折りたたむことで、コンパクトにした。

今後の課題・アドバイス等

- 地域の魅力を発信するために、継続した取り組みが必要である。

あじさい公園等城展示パネル製作事業



取組地区：山之口地区

取組年度：令和2年度

事業主体：山之口地区まちづくり協議会

事業費：114,070 円（基金活用額：114,000 円）

問い合わせ：57-3114

課題・取組みの概要

- 山之口あじさい公園のPR用パネルを新しく作成した。
- 松尾城の発掘調査資料等の整備を行った。

成果・事業の特徴・工夫したこと

- あじさい公園展望台に、公園の四季風景や松尾城の発掘調査資料のパネルを制作、展示した。

今後の課題・アドバイス等

- 展示パネルの管理を行う必要がある。

観音瀬PR事業



取組地区：高城地区
取組年度：平成 30 年度
事業主体：観音瀬保存会
事業費：353,336 円（基金活用額：353,000 円）
問合わせ：59-9087

課題・取組みの概要

○地域活性化を目的に観音瀬を文化財として広く PR し、散策や視察等を増やすために観音瀬周辺の草刈や啓発用のぼり旗・看板の設置、ドローンによる動画を作成した。

成果・事業の特徴・工夫したこと

○観音瀬保存会では、定期的に周辺の清掃を実施しており、集落のコミュニケーションづくりの場となっている。また、来客者も少しずつ増加している状況である。

今後の課題・アドバイス等

○人口流出、過疎化と高齢化が進み、清掃等の作業人数が不足しているが、観音瀬が地域の財産であることを認識し活動している。

高城地区まちづくり委員会地域活性化活動推進事業



取組地区：高城地区

取組年度：令和2年度

事業主体：高城地区まちづくり委員会

事業費：950,400円（基金活用額：832,000円）

問合わせ：58-2311（高城地域振興課）

課題・取組みの概要

- コロナ禍や過疎化の進行で地域の活力が衰退する中、地域住民の郷土愛の醸成や観光PRのために、高城の自然や観光スポットを3D動画撮影し、イベントでの3D映像体験やSNSで発信していく事業を展開する。

成果・事業の特徴・工夫したこと

- VRゴーグルを整備し、高城地区の観光名所や四季折々の風景をドローンで撮影し、3D動画を製作した。VRゴーグルでバーチャル映像を体験し、ふるさとの美しさを再認識してもらい、郷土愛を深めてもらった。

今後の課題・アドバイス等

- VRゴーグルで使用するバーチャル映像は、同じ映像を続けることなく定期的に更新していく。

自然遺産掲示板設置事業



取組地区：山田地区

取組年度：令和元年度

事業主体：山田地区まちづくり協議会

事業費：744,240 円（基金活用額：744,240 円）

問合わせ：64-1121

課題・取組みの概要

- 山田地区には、貴重な自然遺産があるが、市内外にあまり周知されていない。
- 自然遺産等の掲示板を設置し、市内外に周知することにより地域の活性化に繋げる。

成果・事業の特徴・工夫したこと

- 自然遺産に近い県道沿いの敷地に、掲示板を設置した。
- 県道敷地内に設置したため、県との細かい調整が必要であった。

今後の課題・アドバイス等

- 掲示板の清掃や周辺の草取り等、設置後の定期的な維持管理が必要である。

ほたるの里拡大事業



取組地区：高崎地区
取組年度：令和2年度
事業主体：高崎地区まちづくり協議会
事業費：158,500円（基金活用額：158,500円）
問い合わせ：62-1111（内線211）

課題・取組みの概要

- 東霧島神社参拝道路の一部で細々と生息しているホタルを、より拡大させるためにホタルの生育のための環境づくり等を専門家に学びながら近辺の小川や耕作放棄田を整備し、「人・水・生物の共同体」としての自然環境を保全することを目的とする。
- ・ホタル生息地川岸の環境整備
- ・ホタルの一生についての看板制作
- ・ホタル生息地での観察用にベンチを制作
- ・ホタルについて、専門家を招き、学習会を高崎小学校の5年生対象に学習会実施

成果・事業の特徴・工夫したこと

- 道路脇のホタルが生息する小川の整備を行い、ホタルの生息環境と、ホタルを観察する環境を整備した。
- ホタルの一生を描いたパネルを制作した。また、木製ベンチなど、ゆっくりホタルの観察ができる環境を整えた。
- 高崎小学校5年生の授業として、宮崎県環境情報センターから専門家を招いて、ホタルについて学習会を開き、詳しく学ぶことができた。

今後の課題・アドバイス等

- ホタルの生息を持続させるために、継続的な環境整備事業が必要である。
- 他の生息地の掘り起こしを行い、同様の環境整備を行う。